第４回

全日本バトントワーリングジュニア選手権

東北支部大会

競　技　規　定
審　査　規　定

※一般社団法人日本バトン協会ＨＰ等で公開される本予選に関わる
規定に変更があった場合、この規定も同様に変更する。

日本バトン協会東北支部

目　次

第４回
全日本バトントワーリングジュニア選手権
東北支部大会

ソロトワール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

トゥーバトン　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

スリーバトン　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

ペア　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

ソロストラット　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6.　7

ダンストワール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

その他の競技規定　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

順位規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

ソロトワール

１．競技規定

（１）人数　　…1 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン１本
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 12m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…Solo Special（約 1 分 45 秒）
（５）内容　　…1 本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

① イントロダクション（オープニング サリュートは自由）
② ３モード　　エーリアル　　［バーティカル・フラット（ホリゾンタル）］
　　ロール　　［バーティカル・フラット（ホリゾンタル）］
　　コンタクト マテリアル　［バーティカル・フラット（ホリゾンタル）］
③ エンディング（エンディング サリュートは自由）

※フロアワークは組み入れない方が望ましい。

（６）リストリクション　…対象：女子アンダージュニアⅠ、女子アンダージュニアⅡ、
（技の制限）　　男子アンダージュニア
　　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
　　全てのアクロバティック空中動作を禁止

（７）コスチューム
［女子］レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
［男子］トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。
［共通］シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容
① バラエティー
　３モードのバランス／両手使い
② ディフィカルティー
　バトントワーリングとボディワークの困難度／リリース/レセプション/リードイン/フォロースルー/コネクション

（２）実施
① テクニック
　バトントワーリングの正確さ／ボディワークの正確さ／バトントワーリングの熟練度、質／ボディワークの熟練度、質／リズム、タイミングのコントロール
② パフォーマンス＆エクスプレッション
　プロジェクション（意気込み）／ダイナミックさ／持続性（忍耐力とスタミナ）／自信のある演技／リカバリー能力／観客や審査員に対する一体感
③ スピード
　バトンの回転だけではなく、全体を通しての一貫したスピード／ スピードコントロール

（３）ペナルティ
① ドロップ　　1 本につき 0.1 点減点
② 転倒　　部分転倒 1 回につき 0.1 点減点、全転倒 1 回につき 0.2 点減点
③ アンダータイム　　演技停止合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
　　（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）
④ リストリクション　1 回につき 0.2 点減点

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

トゥーバトン

１．競技規定

（１）人数　　…1 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン 2 本
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 12m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…Two Baton ・ Three Baton ＆ Pair Special（約 1 分 30 秒）
（５）内容　　…2 本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

① コンタクト マテリアル（2 本のバトンを身体の近くで行うトワール）
② ロール（両手を使ったロール。又は空中で 1 本のバトンが高く、もう 1 本がロールの組み合わせ）
③ ハイ　ロー（空中で 1 本のバトンが高く、もう 1 本が低いエーリアル。又は 1 本が高くもう 1 本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ）
④ ダブル トス トリック（2 本同時に空中へトス）
⑤ ジャグル（片手で連続的なリリースとキャッチ。例：片手で 2 本のバトンを交互にトス）
⑥ シャワー（両手で連続的なリリースとキャッチ。例：1 本のバトンをトスしている間にもう 1 本をパスして最初のバトンをキャッチ）
⑦ コンプレックス トリック（複雑なトリック･リリース･レセプション）

（６）リストリクション　…対象：女子アンダージュニア、男子アンダージュニア
（技の制限）　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

（７）コスチューム
［女子］レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
［男子］トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。
［共通］シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容
① バラエティー
コンタクト マテリアル／ロール／ハイ ロー／ダブル トス トリック／ジャグル／シャワー／コンプレックス トリック
② ディフィカルティー
バトントワーリングとボディワークの困難度／リリース/レセプション/リードイン/フォロースルー/コネクション

（２）実施
① テクニック
バトントワーリングの正確さ／ボディワークの正確さ／トゥーバトンの熟練度、質／ボディワークの正確さ熟練度、質／リズム、タイミングのコントロール
② パフォーマンス＆エクスプレッション
プロジェクション（意気込み）／ダイナミックさ／持続性（忍耐力とスタミナ）／自信のある演技／リカバリー能力／観客や審査員に対する一体感
③ スピード
バトンの回転だけではなく全体を通しての一貫したスピード／スピードコントロール

（３）ペナルティ
① ドロップ　　1 本につき 0.1 点減点
② 転倒　　部分転倒 1 回につき 0.1 点減点、全転倒 1 回につき 0.2 点減点
③ アンダータイム　　演技停止合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）
④ リストリクション　1 回につき 0.2 点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

スリーバトン

１．競技規定

（１）人数　　…1 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン 3 本
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 12m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…Two Baton ・ Three Baton ＆ Pair Special（約 1 分 30 秒）
（５）内容　　…3 本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

① カスケード（左右交互に行われるリリースとキャッチ）
② シャワー（両手による継続的なリリースとキャッチ）
③ ジャグル（片手による継続的なリリースとキャッチ）
④ ダブルトス―シングルトス
（2 本同時に空中へトスし、それとコーディネーションして残りもう 1 本を続いてトスする）
⑤ ハイ　ロー（高いエーリアルの下でトゥーバトンの技を行うこと）
⑥ スタックス（高いエーリアルの下に低いエーリアルを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う）
⑦ トリプルトス（最初のトスをレセプションする前に、１本ずつすべて順番にリリースするもの。または、３本のバトンすべてを同時にリリースするもの）

（６）リストリクション　…対象：女子アンダージュニア、男子アンダージュニア
（技の制限）　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

（７）コスチューム
［女子］レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
［男子］トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由。
［共通］シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容
① バラエティー
シークエンスの広がりと変化、それらのミックス／両手使い／コンタクト マテリアル、ロール／パターン、プレーン、ディレクションの扱い方
② ディフィカルティー
密度／リリース、レセプションの困難度／リスク／エーリアル

（２）実施
① テクニック
バトントワーリングの精密さ、安定感／コレクション／リズム、タイミングのコントロール／バトントワーリングとボディワークのブレンド及びスピード／フォロースルー、パターンチェンジ、レボリューションの正確さ
② パフォーマンス＆エクスプレッション
エンターテインメント性／持久力とスタミナ／自信のある演技／リカバリー能力
③ デマンド
継続性／同時責任性／ビジュアルトラッキング／空間構成能力

（３）ペナルティ
① ドロップ　　1 本につき 0.1 点減点
② 転倒　　部分転倒 1 回につき 0.1 点減点、全転倒 1 回につき 0.2 点減点
③ アンダータイム　　演技停止合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）
④ リストリクション　1 回につき 0.2 点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ペア

１．競技規定

（１）人数　　…2 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン 2 本（各 1 本）
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 12m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…Two Baton ・ Three Baton ＆ Pair Special （約 1 分 30 秒）
（５）内容　　…二人で、バトンとボディワークの調和した技術を競う

ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

① ソロトワールと同様であるが、エクスチェンジなどペア要素を重視したもので構成する。
※二人がソロトワール的に同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

（６）リストリクション　…対象：アンダージュニア
（技の制限）　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

（７）コスチューム
［女子］レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
［男子］トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由
［共通］シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容
① バラエティー
３モードのバランス／エクスチェンジ／ペアワーク／フロアパターン
② ディフィカルティー
バトントワーリングとボディワークの困難度／シンクロナイゼーション（同時性）の困難度／コーディネーション（組み合わせ）の困難度

（２）実施
① テクニック
バトントワーリングの正確さ／ボディワークの正確さ／バトントワーリングの熟練度、質／ボディワークの熟練度、質／ペアのコントロール／リズム、タイミングのコントロール
② パフォーマンス＆エクスプレッション
ペアとしての責任／プロジェクション（意気込み）／持続性（忍耐力とスタミナ）／自信のある演技／リカバリー能力
③ スピード
バトントワーリングの一貫したスピード／二人の統一したスピード

（３）ペナルティ
① ドロップ　　1 本につき 0.1 点減点
② 転倒　　部分転倒 1 回につき 0.1 点減点、全転倒 1 回につき 0.2 点減点
③ アンダータイム　　演技停止合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）
④ リストリクション　1 回につき 0.2 点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ソロストラット

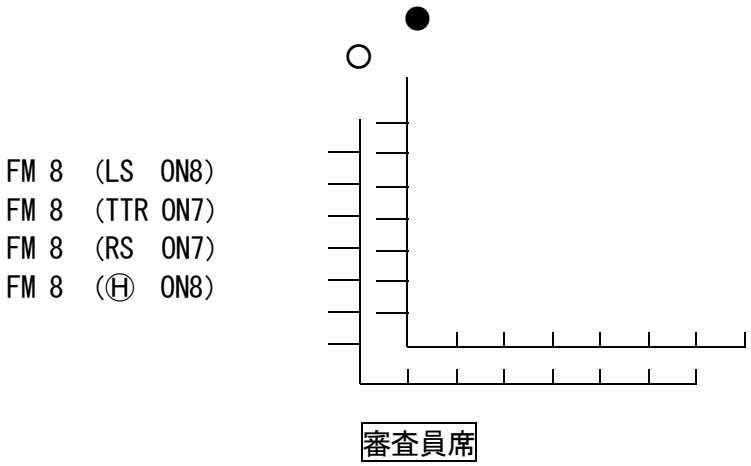
１．競技規定

（１）人数　　…1 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン１本
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 15m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…栄光へのマーチ（約 1 分 30 秒）
（５）内容　　…マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトントワーリングの技術を競う

ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

①　イントロダクション　8 拍
・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作　（アテンション等）

②　ミリタリーストラット（ダブルＬ字ストラット）　32 拍
・足の動き…
審査員に向かってベーシックストラット（腿は、床と平行になる）で 8 拍前進、
8 歩目（右足）を踏み出すと同時に右足を軸にして左に 90 度方向変換、
新方向へ左足より 7 拍前進、
7 歩目（左足）を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで 180 度方向変換、
右足より 8 拍前進、
8 歩目（左足）を踏み出すと同時に左足を軸にして右に 90 度方向変換、
審査員を後ろにし、8 拍前進、9 歩目で右足を左足に揃える。



・右手はビートタイム（拍子をとる）〔指揮杖でバンドを指揮するような動作〕
・左手は、指を揃えて左腰におく
・足は、ベーシックストラット
・背中はまっすぐ正面（進行方向）を向く、顔は引き締める

③　プレゼンテーション　32 拍
・自由に表現できるセクション

④　フォワードモーション　96 拍
・パレードを先導するように、ビートに合わせて前進しながらバトントワーリングとボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション
・奇数は左足、偶数は右足でステップする
・両脚は１拍までとする

⑤　エンディング　16 拍
・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

（６）リストリクション　…対象：アンダージュニア

（技の制限）　　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

（７）コスチューム

［女子］レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

［男子］トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。ソックス、タイツ自由

［共通］シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容

① イントロダクション・ミリタリー ストラット
ビートタイム／ミリタリースタイル／ベーシックストラット

② プレゼンテーション・エンディング
バトントワーリングとボディワークのバラエティー／
バトントワーリングとボディワークのディフィカルティー／
バトントワーリングとボディワークのオリジナリティー

③ フォワードモーション
バトントワーリングとボディワークの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー／
バトントワーリングとボディワークの組み合わせのオリジナリティー／フロアデザイン

（２）実施

① テクニック
バトントワーリングとボディワークの調和と正確さ／シャープさ、柔軟性、優雅さ／
リズムの取り方／ボディコントロール

② パフォーマンス＆エクスプレッション
パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力

③ アウトオブステップ
フォワードモーションにおける足踏みの踏み間違え

（３）ペナルティ

① ドロップ　　1本につき0.1点減点

② 転倒　　部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点

③ アンダータイム　　演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）

④ リストリクション　1回につき0.2点減点

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ダンストワール

１．競技規定

（１）人数　　…1 名
（２）使用するバトン　…レギュラーバトン１本
（３）競技フロア　　…縦 10m×横 15m の広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
（４）課題曲（時間）　…輝きの時（約 1 分 34 秒）
（５）内容　　…バトントワーリングとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う
ルーティーン構成　以下の組み合わせでルーティーンを構成する。
音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトントワーリングをブレンドし構成する。
（６）リストリクション　…対象：アンダージュニア
（技の制限）　エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止
（７）コスチューム
［男女共通］自由　装飾、髪飾り自由。
帽子の脱着やコスチュームの一部が身体から完全に離れる様な脱着は不可。
シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

２．審査規定

（１）内容
①　コレオグラフィー
バトントワーリングとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成、振り付け／チェンジオブペース／フロアの使い方、ステージング
②　バトントワーリングとダンスワークのブレンド
バトントワーリングのバラエティー、ディフィカルティー／
ダンスワークのバラエティー、ディフィカルティー／
バトントワーリングとダンスのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／
オリジナリティー
（２）実施
①　テクニック
バトントワーリングとボディの正確さ、明確さ／動きの熟練度、質／リズム、タイミング／音楽との関わり、調和／ダンススキルの質／ボディコントロール
②　パフォーマンス＆エクスプレッション
ショーマンシップ、エンターテインメント性／自信
（３）ペナルティ
①　ドロップ　　1 本につき 0.1 点減点
②　転倒　　部分転倒 1 回につき 0.1 点減点、全転倒 1 回につき 0.2 点減点
③　アンダータイム　　演技停止合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
（ドロップミスによるものは含まない）
④　リストリクション　1 回につき 0.2 点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

その他の競技規定

１．全種目共通

（１）ボールとティップは新しいものを使用すること。
（２）バトンのシャフトはどのような色を使用しても良い。
（３）バトンのシャフトに貼るテープはどのような色を使用しても良い。
（４）パウダーの持ち込みは禁止とする。
（５）怪我のための包帯等は可。
（６）必要ならばメガネは可。サングラス・光りものによる顔の装飾、ピアス、アクセサリー類は全て禁止する。
（７）付け爪、マニキュア等、爪の装飾は全て禁止する。
（８）スポーツ競技であることを前提に、適度なステージメークアップは良い、装飾（顔に模様を描く等）は禁止する。

２．その他

（１）大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告または次回大会出場停止とする。
（２）競技規定・審査規定の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。

順位規定

１．審査

（１）審査委員長・審査副委員長
　　審査委員長１名、審査副委員長１名とし、審査の円滑な遂行を統括する。

（２）審査員・ペナルティ審査員
　① 審査員は、５名以内とする。
　② ペナルティ審査員は、１名とする。

（３）準決勝・決勝は次の通りとする。
　① エントリー数が 24 名以上の場合は準決勝を行う。
　② 準決勝上位 8 位までが決勝に進出する。
　③ エントリー数により準決勝を行わず決勝のみとする。

２．順位

（１）順位の決定
　① 審査員の評点（10 点法小数点第 2 位まで）からペナルティを差し引き審査員の得点とする。
　② 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
　③ 同位者のみ、次の優先順位に従って順位を決定する。
　　優先順１　全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
　　優先順２　さらに、同点になった場合は再演技は行わず決勝進出、もしくは同位とする。

　※全選手の順位を決定する。ただし、発表は８位までとする。
　※棄権者には順位は点けず「棄権」と表記する。